

大斎節第4主日

特禱・詩編・聖書日課・代禱

(聖書日課は聖書協会共同訳)

◆特 禱

めぐ ぶか ちち かみ こ
恵み深い父なる神よ、み子は、すべての人のま
ことの 命 のパンとなるために、天からこの世に
くだ 降られました。どうかこの 命 のパンによってわ
たしたちを 養い、常に主がわたしたちのうちに
いき、わたしたちが主のうちに生きられるように
してください。父と聖霊とともに一体であって
よよに 生き支配しておられる主イエス・キリス
トによってお願いいたします。アーメン

◆ヨシュア記 5：9～12

⁹主はヨシュアに言われた。「今日、私はあなたが
たからエジプトでの恥辱を取り除いた。」そのため、
その場所はギルガルと呼ばれ、今日に至っている。

¹⁰イスラエルの人々はギルガルに宿営していたが、
その月の十四日の夕方、エリコの平野で過越祭を祝
った。¹¹過越祭の翌日に当たるちょうどその日に、彼
らは土地の産物を種なしパンや炒り麦にして食べ
た。¹²彼らが土地の産物を食べた翌日からマナは絶え
た。もはやイスラエルの人々にマナはなく、彼らはそ
の年、カナンので収穫されたものを食べた。

◆詩編 第34編 1～8

- 1 わたしは常に主をたたえ || 絶えず賛美を口に
する
- 2 わたしの心は主をたたえ || 貧しい人もそれ
を聞いて喜ぶ
- 3 心を合わせて主をあがめ || ともにみ名をた
たえよう
- 4 わたしが主を求めると、神はこたえられ || す
べての恐れから助けてくださった
- 5 神を仰げば人の顔は輝き || 恥を受けること
はない

- 6 苦しむ者が主に叫ぶと、神は聞き || 悩みの中
から救い出してください
- 7 神を畏れる人の周りには、主のみ使いは陣を
敷き || 彼らを助け出してください
- 8 主が恵みに満ちておられることを味わい知れ
|| 神に寄り頼む人は幸せ

◆コリントの信徒への手紙Ⅱ 5：17～21

¹⁷だから、誰でもキリストにあるなら、その人は
新しく造られた者です。古いものは過ぎ去り、まさ
に新しいものが生じたのです。¹⁸これらはすべて神
から出ています。神はキリストを通して私たちをご
自分と和解させ、また、和解の務めを私たちに授け
てくださいました。¹⁹つまり、神はキリストにあっ
て世をご自分と和解させ、人々に罪の責任を問うこ
となく、和解の言葉を私たちに委ねられたのです。
²⁰こういうわけで、神が私たちを通して勧めておら
れるので、私たちはキリストに代わって使者の務め
を果たしています。キリストに代わってお願いしま
す。神の和解を受け入れなさい。²¹神は、罪を知らな
い方を、私たちのために罪となさいました。私たち
が、その方にあって神の義となるためです。

◆ルカによる福音書 15：11～32

¹¹また、イエスは言われた。「ある人に息子が二人
いた。¹²弟のほうに父親に、『お父さん、私に財産の
分け前をください』と言った。それで、父親は二人
に身代を分けてやった。¹³何日もたたないうちに、
弟は何もかもまとめて遠い国に旅立ち、そこで身を
持ち崩して財産を無駄遣いしてしまった。¹⁴何もか
も使い果たしたとき、その地方にひどい飢饉が起こ
って、彼は食べるにも困り始めた。¹⁵それで、その地
方に住む裕福な人のところへ身を寄せたところ、そ
の人は彼を畑にやって、豚の世話をさせた。¹⁶彼は、
豚の食べるいなご豆で腹を満たしたいほどであっ
たが、食べ物を与える人は誰もいなかった。¹⁷そこ
で、彼は我に返って言った。『父のところには、あん

なに大勢の雇い人がいて、有り余るほどのパンがあるのに、私はここで飢え死にしそうだ。¹⁸ ここをたち、父のところに行って言おう。「お父さん、私は天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。¹⁹ もう息子と呼ばれる資格はありません。雇い人の一人にしてください。』²⁰ そこで、彼はそこをたち、父親のもとに行った。ところが、まだ遠く離れていたのに、父親は息子を見つけて、憐れに思い、走り寄って首を抱き、接吻した。²¹ 息子は言った。

『お父さん、私は天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。もう息子と呼ばれる資格はありません。』²² しかし、父親は僕たちに言った。『急いで、いちばん良い衣を持って来て、この子に着せ、手に指輪をはめてやり、足には履物を履かせなさい。²³ それから、肥えた子牛を引いて来て屠りなさい。食べて祝おう。²⁴ この息子は、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったからだ。』そして、祝宴を始めた。

²⁵ ところで、兄のほうは畑にいたが、家の近くに来ると、音楽や踊りの音が聞こえてきた。²⁶ そこで、僕の一人を呼んで、これは一体何事かと尋ねた。²⁷ 僕は言った。『弟さんが帰って来られました。無事な姿で迎えたというので、お父上が肥えた子牛を屠られたのです。』²⁸ 兄は怒って家に入ろうとはせず、父親が出て来てなだめた。²⁹ しかし、兄は父親に言った。

『このとおり、私は何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは一度もありません。それなのに、私が友達と宴会をするために、子山羊一匹すらくれなかったではありませんか。³⁰ ところが、あなたのあの息子が、娼婦どもと一緒にあなたの身代を食い潰して帰って来ると、肥えた子牛を屠っておやりになる。』³¹ すると、父親は言った。『子よ、お前はいつも私と一緒にいる。私のものは全部お前のものだ。³² だが、お前のあの弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったのだ。喜び祝うのは当然ではないか。』

代祷項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【アングリカン・コミュニオン世界の聖公会】 ミャンマー（ビルマ）せいこうかい聖公会

【日本聖公会】 3/31 をもってていねんたいしよく定年退職されるすべてのきょうえきしや教役者のため

【東京教区】 せいきゆうしゆきやうかい聖救主教会、キッドスクール、せい聖きゆうしゆふくしかい救主福祉会（まこと保育園、深川愛の園、善福寺愛の園）、ライト学童クラブ、しゆきやう主教被選者マリ

ア・グレイスささもりたづしさい笹森田鶴司祭のこれからの歩みのため

【北関東教区】 しゆきやう主教パウロさいとうしげせいきよきねん斎藤茂樹逝去記念（3/30）

【メリーランド教区】 せい聖アンデレきやうかい教会、せい聖ジョージ

せい聖マタイきやうかい教会

【エルサレム教区】 せい聖パウロきやうかい教会

【NCC】 にほんふくいんどうめい日本福音同盟（JEA）

【信施奉献先】 ぶどうのいえのため

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ウクライナ、ミャンマー、アフガニスタンの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々
- ・3/16 に起きた宮城・福島地震で被災した人々、東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々
- ・原発事故のために悩んでいる人々
- ・暴力や犯罪、差別や貧困のため、困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされたり、生活が困難になった人々、その方々を支える人々
- ・一人で悩み、苦しんでいる人が教会につながり、神さまに近づくことができるように

★逝去された人びとのため

- ・今週、逝去記念日を迎える人々のため